

テクノロジーで新ビジネスを立ち上げる人向けた新コーナー

Tech Starter

Tech Starterは、テクノロジーで新しいビジネスを立ち上げる人たちに向けたITmedia NEWSの新コーナーです。ビジネスモデル設計のポイントやスタートアップ向け支援・サービスの情報、成功事例などを発信し、スタートアップの事業成長につながるヒントをお届けします。



ターゲット

- ・スタートアップのCXO／経営層
- ・スタートアップで働くエンジニア／ビジネスリーダー
- ・起業したいビジネスパーソン／学生

記事例

- ・“クラウド不毛地帯”に花開く「バーティカルSaaS」のいま IT予算少ないマーケットでも成長、なぜ？
- ・東急不動産、渋谷の複合施設に「スタートアップ区画」 敷金0円、電気代など無料
- ・サイボウズがベンチャーキャピタル組成 生成AI・Web3スタートアップを支援へ

キーワード

- ・アクセラレータプログラム
- ・コーポレートベンチャーキャピタル
- ・ファクタリング
- ・資金調達
- ・ピッチイベント など

*画面はイメージです

いま、なぜ「スタートアップ」か

・ 岸田内閣「スタートアップ育成5か年計画」始動

- ・ 23年6月「骨太の方針」でスタートアップ推進が重点分野に
- ・ スタートアップへの投資を5年で10倍に

・ 生成AIの台頭をビジネスチャンスにするベンチャーの勃興

- ・ 東京海上日動、生成AIで一部業務を約50%省力化 AIスタートアップ・ELYZAが協力
- ・ NVIDIA H100を96基搭載 大規模計算基盤を自動運転ベンチャーが構築へ

・ バーティカルSaaS（業種／職種特化クラウド）が伸長、ビジネスモデルは多様化し、「業界理解」の重要度アップ

- ・ 製造業向けクラウドのキャディが118億円調達 2030年までに主力サービスの売上1兆円目指す
- ・ 薬局向けSaaSのカケハシが76億円調達 新規事業の立ち上げを積極化
- ・ フィットネス向けクラウド「hacomono」、約38億円調達 研究開発や人材採用に投資



Tech Starter 方針

Tech Starter
by ITmedia NEWS

Tech Starterは「新事業のヒントを探す場所として、信頼できる情報発信源であること」を指針とします。

中立なメディアのコンテンツをスタートアップ企業の新事業ヒントとして活用してもらうほか、
スタートアップと共にビジネスを行う企業/CVC/自治体といった事業者との架け橋になることを狙います。

- ・ スタートアップのCXO/経営層
- ・ スタートアップで働くエンジニア/ビジネスリーダー
- ・ 起業したいビジネスパーソン/学生

- ・ スタートアップと協業したい企業
- ・ スタートアップを支援するCVC
- ・ スタートアップと接点を持ちたいスタートアップ

The screenshot shows the homepage of the Tech Starter news portal. At the top, there's a large banner featuring a night view of a building with colorful lights, with the text '東急不動産、渋谷の複合施設に『スタートアップ 区画』 駐車0円、電気代など無料' (Tōkyū不动产、渋谷の複合施設に「スタートアップ 区画」 駐車0円、電気代など無料). Below the banner, there are several news articles and columns. On the left, there's a column for 'ITmedia NEWS' with headlines like '「Tiggr」日本進出が分岐 デザインコラボール大手ヤフー、LINE、楽天などがすでに導入'. In the center, there's a column for 'newmo' with the headline 'JR東海が新たなベンチャーキャピタル会社「アーテック・ベンチャーズ」を設立 JR東海の新規事業「シンガーボル」'. To the right, there's a column for 'ITmedia' with the headline '元メルカリ幹部がライドシェア新会社立ち上げ、その名も「newmo」(ニューモ)'. At the bottom, there are more news items, including '「ポイス」が「ポスト」を買収', 'PayPayの決済登「ペイペイ」を知らない方が多い', 'Instagram、ダイレクトメッセージに録音音声メッセージ送付機能', and 'Google+」の終了が2019年8月から4月に繰り上げ 5250万人に影響の新たなバグ発見で'.

ITmedia NEWS 概要

The screenshot shows the homepage of ITmedia NEWS. It features a top navigation bar with links to categories like カテゴリー、技術、IT、IT業界、セキュリティ、HR・組織、ITとIT、オフィス機器、クレジット、旅行、マイページ. Below the header is a banner for 'ITmedia DX' with the tagline '簡単に効率よくDX実現'. The main content area displays several news articles with thumbnails and titles. One article from March 27, 2024, discusses a research facility's system modification project. Another from March 27, 2024, mentions a new service for returning unused items. A third from March 27, 2024, talks about a company's second-hand purchase service. The 'Features' section includes articles on various topics like cloud computing, education, and security. The 'Special' section has articles on topics like AI and ERP.

Media Power

Target

約1400万PV／約600万UB
メルマガ購読数約4.2万件
X(Twitter) アカウント34万フォロワー

※2024年1月実績

ITやビジネスへの情報感度が高く
発信力を持つイノベーター

スタートアップ、Web開発者、クリエイター、情シスなど、
テクノロジーでビジネスを変える人たちのインスピレーション、
チャレンジ精神を触発

66%
新規プロジェクト
に関与

62%
製品導入に
に関与

57%
係長以上の
役職者

イノベーターが最初に読む”ファーストメディア”

最新テクノロジーからビジネス情報まで幅広く網羅 情報感度が高く発信力を持つイノベーターが まず最初に読む”ファーストメディア”



ITmedia NEWS は、IT部門/業務部門を問わず、ITによるビジネス変革を考えている人、自社のビジネスに課題を持つ人が、まず最初のインプットとして、社会で起きている出来事、幅広い情報を把握しておくために接触するメディアです。

コンテンツは、ITをめぐる最新動向やビジネス情報まで幅広く網羅。そのため読者は、企業のディシジョンメーカー、起業家、アプリ開発者やエンジニアなどのITエキスパートと多様ですが、彼らに共通しているのは「新しいもの、面白いもの好き」という情報感度の高さ。

また、彼らの多くがソーシャルでの意見発信に積極的であるため、ソーシャルにおける発信力、拡散力が他媒体と比べても高いことがITmedia NEWS 最大の特性でもあります。

彼らにとって情報を知ることと、それを発することは同義です。

いいコンテンツは必ず響く——そして今知らなければいけない「ニュース」として広がる。ITmedia NEWS はさまざまな業界の“イノベーター”を支援するための情報を提供することで、読者とともにメディアを作り上げています。

世界が求めるIT 最前線でその複雑さを解きほぐす

令和の世になってから、世界は大きな変化の時を迎えていました。新たな生活スタイルを余儀なくされ、国際情勢もカントリーリスクの顕在化など緊張が走っています。そして、この変化を陰日向で支えているのがITです。

ITmedia NEWSは2004年に創刊してから「ITが世の中にもたらす変化」を第一線で報じてきました。ITはある種、独立したジャンルとしてこれまで進化を続けており、その波が徐々に世の中に作用していった節があります。しかし、いまや「ITが世界に作用する」ばかりでなく「世界がITを求める」ようになったといえるのではないでしょうか。

一方で、ITを求める人々が直面するのは「その複雑さ」です。IT業界ではいまも新たなテクノロジーが生み出され続けており、流行り廃りも目まぐるしい速度で進んでいます。科学には「巨人の肩の上に立つ」というメタファーがありますが、ITもいまや巨人であり、その全貌を俯瞰できなければ思わぬところでつまづく可能性もあります。

ITの最先端で何が起き、それが世界にどう影響するのか。それを利用するにはどうしたらいいのか。新しくも複雑なテクノロジーをいち早くキャッチし、解きほぐしていくのが、IT専門媒体であるITmedia NEWSの使命です。

ITmedia NEWS 編集長 井上輝一

プロモーションプラン (通常メニュー)

特集連動プロモーションプラン

特集に連動したタイアップ記事広告プランをご紹介いたします。

CLICK

[各プランの詳細はこちら](#)

タイアップ プッシュ	HTMLメールによる配信型タイアップ記事広告	1,000,000円 15,000通配信
フルカスタマイズタイアップ	ご要望をもとにデザインをゼロから作るタイアップ記事広告。 リッチなデザインで他社との差別化を図れます	6,000,000円 30,000PV保証
行動履歴ターゲティングタイアップ	読者の行動データをもとに興味・関心の高い人だけを誘導する タイアップ記事広告	1,900,000円 10,000PV保証
PV保証タイアップ	特定ターゲティングは行わず幅広い認知を行う タイアップ記事広告	2,400,000円 10,000PV保証
DXメディア横断 PV保証タイアップ	DX関心層の集まる「ITmedia NEWS」「ITmedia ビジネスオンライン」「@IT」「ITmedia エンタープライズ」の4メディアを横断しての誘導を行うタイアップ記事広告	1,900,000円 10,000PV保証
フラッシュリーチタイアップ	新商品発表やセール情報など短期間露出が必要なケースに マッチするタイアップ記事広告	750,000円 1週間掲保証

特集連動タイアッププランのポイント

Point
#1

特集×ITmedia DMPで関心の高い読者にリーチ

編集特集の実施によって、特集テーマに関心が高い読者を効率的に把握することが可能になります。そして、行動履歴ターゲティングタイアップによって、特集テーマに関心が高い読者に対して貴社タイアップを届けすることができます。

Point
#2

関心者の“顔”を把握した上でのコンテンツ制作

オーディエンスデータの分析によって、特集テーマに関心がある読者の属性情報や興味・関心内容を事前に把握することが可能になります。さらに、編集記事も手掛けている編集者が貴社のタイアップを制作・監修しますので、「データ×編集者の知見」によるコンテンツを制作することができます。

Point
#3

プロモーションの多様性

編集記事も手掛けている編集者が貴社のタイアップを制作・監修することで、貴社のプロモーションをより読者に伝わりやすい様々な手法でのコンテンツ化が可能です。

タイアップ記事プランのポイント

訴求内容に応じた記事コンテンツを制作 豊富な掲載実績をもとに最適な企画をご提案いたします

▼記事コンテンツ例

有識者 インタビュー・対談	調査結果とインサイト	イベントレポート	製品・サービス紹介	開発担当者 インタビュー	導入事例
<ul style="list-style-type: none">業界の第一人者・識者に、いま企業が直面するビジネス環境の変化や課題についてお聞きしソリューションに沿って広く問題提起と課題感の醸成を狙う	<ul style="list-style-type: none">貴社の調査データ、またはITmediaで実施した調査結果と得られたインサイトを解説することで、客観的な数値や傾向をもって問題提起することで、客観的な根拠に基づいた説得力のある訴求が可能	<ul style="list-style-type: none">各種イベントやセミナーの発表内容や資料を記事化しイベント参加者以外にも広く訴求するレポート記事。イベントのアーカイブ化と幅広いターゲット層へのリーチを図る	<ul style="list-style-type: none">ソリューションについてインタビューし、課題の提起と、その解決策としての製品訴求を行う。製品・サービスの認知拡大、ブランド理解促進	<ul style="list-style-type: none">ソリューション開発担当者様へ、開発経緯やソリューションを取り巻く環境のリアルタイムな分析などをインタビュー。ソリューションに対する立体的な理解を喚起製品・サービスの認知拡大、ブランド理解促進	<ul style="list-style-type: none">実際にソリューションを導入しているユーザー企業に、導入に至る経緯や課題感、導入後の改善点をインタビュー。製品・サービスの認知拡大と、具体的な活用シーンの提示と検討導入への動機づけを狙う

※識者のアサインには別途アサイン費を頂戴する場合がございますので予めご了承下さい。

※あくまで一例です。ご要望に応じて貴社独自の企画案をご提案いたしますので、お気軽にお問合せ下さい。

※ITmedia NEWSに掲載するタイアップ記事に限り、ITmedia NEWSが実施した読者調査の結果を記事内で無償で利用することができます。詳しくは営業担当へお問合せください。

当社タイアップ記事の特徴

読者のこと最もよく知る編集者による企画・編集

日々メディアで配信しているニュース記事を執筆・編集しているメディア編集者がその知見を活かし、読者の理解を促しエンゲージメントを高めるコンテンツをご提案。制作作業に最後まで携わります。



効果的な読者導線

アイティメディアが有する数多くのサイト特性を生かした広告や、「ITmedia DMP」に蓄積されている読者の行動データを活用したオーディエンス拡張配信などを組み合わせ、効率的な読者の閲覧を獲得します。



PVの保証

PV数を保証するメニューをご用意。キャンペーンの数値目標にコミットします。また、一度掲載期間が終了したタイアップ記事に読者誘導を再開することも可能です。



詳細なレポーティング

掲載期間終了後には閲覧レポートをご提供しますので、キャンペーンを適正に評価し、次回施策への活用が可能です。



キャンセル規定

広告商品の発注書受領後、広告主様のご都合でキャンセルを行う場合は、下記の料率でキャンセル料を申し受けます。

商品	キャンセル料金	主な対象商品（下記以外の商品はお問合せ下さい）
ディスプレイ広告、メール広告、クリック保証広告	入稿締切期日まで：50%／入稿締切期日以降：100%	各種ディスプレイ広告、メール広告、クリック保証広告
記事企画 Special（タイアップ記事広告）	初校提出前まで：広告料金（制作費、掲載費、誘導費を含む一式）の50% 初校提出以降：広告料金（制作費、掲載費、誘導費を含む一式）の100%	期間保証型タイアップ、PV保証型タイアップ、タイアップブッシュ
タイアップ 再誘導メニュー	誘導開始前まで：広告料金の50% 誘導開始以降：広告料金の100%	PV保証タイアップの再誘導、行動履歴ターゲティングタイアップの再誘導
リードジェン	リード獲得	キャンペーン開始前まで：広告料金（基本料金+リード料金）の50% キャンペーン開始後：広告料金（基本料金+リード料金）の100%
	制作オプション	初校提出前まで：広告料金（制作料金）の50%／初校提出以降：広告料金（制作料金）の100%
	その他オプション	キャンペーン開始前まで：広告料金（オプション料金）の50% キャンペーン開始後：広告料金（オプション料金）の100%
	期間保証型 ホワイトペーパー	キャンペーン開始前まで：広告料金の50%／キャンペーン開始後：広告料金の100%
	タイアップ	初校提出前まで：広告料金の50%／初校提出以降：広告料金の100%
	長期リード獲得サービス	申込み金額の半額費消まで：広告料金（リード料金）の50%／申込み金額の半額費消以降：なし
セミナー	集合型セミナー	開催日の41日前まで：広告料金の50%／開催日の40日以内：広告料金の100%
	成果課金型集客サービス	集客開始（初回メール配信）まで：最低実施料金の50%／集客開始後：最低実施料金の100%
	受託セミナー	・開催日の41日前まで：50% ・開催日の40日以内：100% ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。
その他	ABMレポート	初回提供まで：広告料金の50%／初回提供以降：広告料金の100%
	カスタム記事パンフレット、抜き刷り	初校提出前まで：広告料金の50%／初校提出以降：広告料金の100%
	動画制作	収録3営業日以降：広告料金の100%
	マーケットリサーチ	回答収集開始前まで：広告料金の50%／回答収集開始後：広告料金の100%

媒体規定

広告の掲載につきまして

- ・広告の掲載可否（掲載中の掲載停止の可否を含みます）につきましては、アイティメディア株式会社が広告掲載基準に基づき判断し決定いたします。
- ・掲載された広告およびリンク先の内容についての一切の責任は、広告主が負うものとします。
- ・同ページに複数の広告が掲載される場合、同業種競合調整はいたしません。ご了承ください。

広告掲載基準

1. 掲載に関する基本基準

- (1) 弊社及び弊社の運営するサイトの信頼と品位を損なう表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (2) 法令、政令、省令、条例、条約、業界規制等に違反する表現、内容を含む広告は掲載しません。
- (3) 虚偽、誇大、もしくは誤認・錯認される恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (4) 以下の類を含む、公序良俗に反する表現・内容を含む広告は掲載しません。
 - ・人権を侵害する恐れのある表現・内容
 - ・名誉毀損、プライバシーの侵害、信用毀損、誹謗中傷、その他不当な業務妨害となる恐れのある表現・内容
 - ・非科学的、迷信に類するもので、消費者を惑わせたり不安を与える恐れのある表現・内容
 - ・宗教信仰による布教活動を目的としている表現・内容
 - ・暴力、賭博、麻薬、売春などの犯罪行為を肯定・美化した表現・内容
 - ・醜悪、残虐、獵奇的で不快感を与える表現・内容
 - ・性的に露骨、わいせつ、セクハラに該当するおそれのある表現・内容
 - ・風紀を乱し、犯罪を誘発するおそれのある表現・内容
 - ・賭博行為および投機等、射幸心を著しく煽る恐れのある表現・内容
- (5) 消費者を混乱させる恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しない。
- (6) 団体・個人の氏名、肖像、写真、談話、商標、著作物などを無断で使用している恐れ、または権利侵害のある恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (7) 広告内容及びリンク先に関し運営者が不明、または責任所在が明らかでない広告は掲載しません。
- (8) その他、弊社が不適当と判断した表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (9) 個人サイトの広告は掲載しません。

2. 掲載の停止

- (1) 掲載開始後に以下の事由が生じた場合、アイティメディアは広告掲載を停止することがあります。なお、アイティメディアは、本項目に基づく掲載停止に関し、広告主に対し何らの責めを負うものではありません。
 - ① 広告に含まれるリンク先サイトが、アイティメディアの責によらない理由によりデッドリンクとなっているとき
 - ② 広告に含まれるリンク先サイトがウイルスに侵された等、何らかの不具合が発生した場合
 - ③ 掲載を継続することにより第三者もしくはアイティメディアに損害が生じる恐れがある、または第三者もしくはアイティメディアの信用を損なう恐れがあるとアイティメディアが判断したとき
 - ④ 法令・業界規制等の改定、その他の掲載後に生じた事情の変更により、広告の内容が広告掲載基準に違反することとなつたとアイティメディアが判断したとき
 - ⑤ 広告掲載規準に違反すると、アイティメディアが判断したとき
- (2) 前項目（1）に基づき掲載停止した期間における広告主の広告掲載料の支払い義務は、免除されないものとします。

3. 掲載の中止

- (1) 掲載開始後に以下の事由が生じた場合、アイティメディアは広告掲載を中断します。
 - ① 火災、停電、天災地変、戦乱等の非常事態、インターネットトラフィックの過大等の不可抗力により広告配信サーバ又は広告配信システムが故障し、または機能不能となった場合
 - ② 広告配信サーバ又は広告配信システムの定期または緊急の保守・点検を行う場合
 - ③ 第三者によるハッキングやクラッキング、不正アクセス等、アイティメディアの責に帰すことのできない事由により広告配信サーバ又は広告配信システムに障害が生じた場合
 - ④ その他アイティメディアが広告配信サーバまたは広告配信システムの一時的な中断が必要と判断した場合
- (2) 前項目に基づく中断により、広告主の申込条件通りに広告掲載が不可能になった場合、または掲載された広告からリンク先への接続ができない場合等、広告掲載契約における当社の義務を履行できない事象が生じた場合におけるアイティメディアの義務は、可能な限り、当該事象を治癒することに限定されるものとします。また、当該事象がアイティメディアの故意または重大な過失によることが明らかである場合を除き、アイティメディアは当該事象に起因する広告主の損害について一切責任を負わないものとします。

アイテイメディア株式会社

営業本部

Email | sales@ml.itmedia.co.jp

Office | 〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-12
紀尾井町ビル 13F

Web | <https://corp.itmedia.co.jp>

※本資料内の料金は全て税別・グロス表記です。

※ページデザインは変更になる場合がございます。